

所 属	農政部 農産園芸課		
担当(係)名	米麦大豆担当	内線	2868

学校給食へのモデル導入など「米粉」の活用を促進

< 長期構想推進重点政策枠事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
1,300	一般財源 1,300	委託料 555
(前年度 1,500)		需用費 139 (印刷製本)

2 背景・現状

少子高齢化や食生活の多様化により、米の消費量が減少傾向にあり、麦・大豆などの作付が拡大する一方、農作物の作られない水田が増えており、水田が有効に使われていない。

また、新たな米の消費形態である米粉パンなどは、県内の学校給食等ではまだ本格導入されていない。

3 事業目的

「米粉」の活用を促進することにより、県産米の消費拡大を行い、県内における米の作付拡大を図る。

4 事業概要

(1) 学校給食における米粉パンのモデル的導入

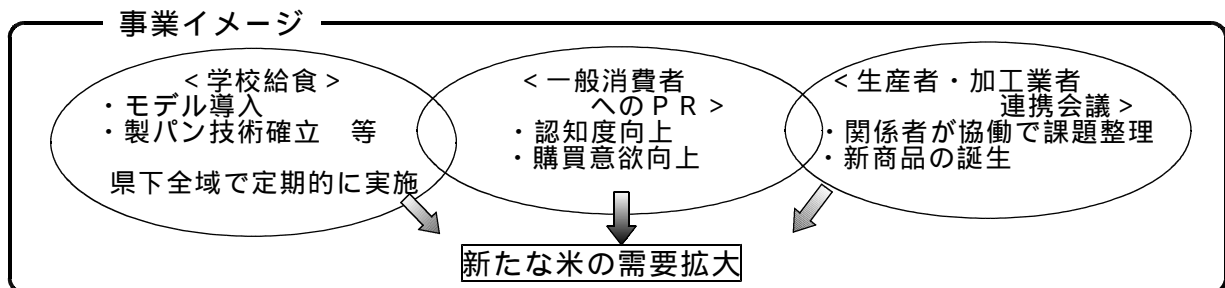
- ・学校給食会による試作と地域を絞った試験導入を行い、関係機関による検討会や児童へのアンケート調査などを通じて、県下全域導入へのモデルとなる体制を確立する。

(2) 一般消費者への理解促進活動の実施

- ・農業フェスティバル等におけるPRや米粉パン教室を開催する。

(3) 生産者と食品加工業者連携会議の実施

- ・生産者、食品加工業者等関係者が連携して米粉食品普及のための課題を整理する。



(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) (8) 主要農作物対策費
 (明細書事業名) 米消費拡大推進対策費
 米粉活用促進事業費